

妙正寺川整備工事（その２０２）工事説明会
〔議事要旨〕

1. 開催概要

日 時 : 平成29年 9月11日(月) 午後7時00分～午後9時00分
場 所 : 中野区鷺宮区民活動センター 3階

2. 説明内容

- 1) 河川整備の概要について
- 2) 工事概要について
- 3) 工事に伴う家屋調査と家屋損害賠償について

3. 主なご質問・ご意見と都の回答（要旨）

質問1 工事の予算がどのくらいか。

回答1 全体の工事費として約20億円となっております。

質問2 鷺宮調節池の役割を教えてください。

回答2 鷺宮調節池は平成25年に完成し、約35,000tの貯留が可能です。
大雨により上流側の水位が一定以上上がった場合に調節池に水を取り込むことで、調節池から下流側の水位が下がり、治水安全度が向上する役割となります。

質問3 締切鋼矢板の圧入作業では騒音や振動が発生するのか。また、騒音や振動が発生する際は届け出を行うのか。今回の工事で騒音や振動が想定される工事は何か。

回答3 締切鋼矢板の圧入はオーガで掘削した後、鋼矢板を油圧にて圧入するため、騒音や振動は少なくなります。ただし、鋼矢板がこすれる音や作業構台上を走行するクレーンの騒音や振動は発生してしまいます。騒音や振動が想定される工事としては、鋼矢板の圧入、護岸の取壊し、掘削、グラウンドアンカーの施工時が想定されます。

なお、騒音や振動が発生する特定の機械を使用する場合には事前に中野区へ特定建設作業の届け出を行います。

質問4 護岸の河床の形状はどのように整備されるのか。現在の護岸の河床にはゴミが溜まっているため、景観や見栄えを良くしてもらいたい。

回答4 今回の工事では、護岸を新たに構築し、河床を掘り下げて水が流れる断面を広げる工事になりますが、河床の形状は現況と同様な形状となります。なお、河床の整備については、コンクリートだけではなく、河床の両側に植生が生えるような工夫を考えています。

質問 5 下鷺橋は交通量が多いため、通行止めの対策として交通誘導員の配置や看板等の設置はされるのか。

回答 5 通行止めになる前に通行止めのお知らせを行う予定にしております。また、通行止め時には看板を設置し、迂回路の掲示も行う予定です。

質問 6 夜間通行可能な時期の通行可能な時間帯を教えてください。

回答 6 工事の時間は 8 時から 18 時を予定していますので、18 時から翌日の 8 時まででは通行が可能です。

質問 7 下鷺橋が通行止めとなった際に、近接する都営白鷺一丁目アパートの敷地内を迂回車両が通行する可能性がある。それに対する対策はどのように考えているか。

回答 7 迂回路の看板を設置する予定にしていますが、今後、交通誘導員の配置など検討していきます。

質問 8 残土の車両が 1 日 120 台から 150 台通行するとのことだが、1 時間当たりの通行台数はどの程度か。通行台数を減らすことはできないのか。

回答 8 1 時間に 15 台から 20 台を予定しています。当面はこの予定で進めていきますが、近隣の方々に支障が出るようであれば対策を検討していきたいと思えます。

質問 9 小学校の登下校時間に車両の搬出入は行うのか。

回答 9 工事は 8 時からの開始となりますが、車両の搬入は 9 時からを予定していますので、登校の時間帯に車両は通行しない計画です。ただし、下校の時間帯は車両の通行がありますので、交通誘導員で誘導をさせていただきます。

質問 1 0 現在、施工中の鋼管杭は作業構台を構築するための基礎なのか。連続して入れるのか。

回答 1 0 作業構台用の基礎ではなく、鋼管杭が護岸本体となりますので、鋼管杭による護岸区間は鋼管杭が連続して設置されます。

質問 1 1 土留鋼矢板も護岸を構築するためのものか。土留鋼矢板は残置になるのか。

回答 1 1 既設護岸の取壊し時や新しい護岸の構築時等を行う際の土留めとなります。この土留鋼矢板は残置となります。

質問 1 2 現在も施工を行っているが、平成 33 年 5 月まで工事が続くということなのか。

回答 1 2 工事としては平成 33 年 5 月まで続く予定ですが、工事の区間を 4 ブロックに分けて工事を行っていきますので、影響する範囲が工事の区間によって異なってきます。

- 質問 1 3 下鷺橋から丸山橋区間の河川管理用通路は工事期間中通行ができないのか。
- 回答 1 3 右岸側（白鷺一丁目側）につきましては、通行幅が狭いため自転車等の通行は難しいですが、10月中旬を目途に歩行者の方が通行できるように考えています。ただし、河川管理用通路を新たに整備する時期は通行止めとなります。
- 質問 1 4 平成 33 年 5 月に工事は完了するのか。長い期間通行止めや振動、騒音について我慢をしなければならいので、工事期間を少しでも短くしてこれ以上は工事が延びないようにしてもらいたい。
- 回答 1 4 現時点では平成 33 年 5 月の完了を目途に進めていきますが、天候等により工事期間が変更となる可能性もあります。工事期間については最大限努力して工期の短縮に努めていきたいと思えます。
- 質問 1 5 橋や河川管理用通路の通行止めの影響で売り上げが減少している。これに対する営業補償はされるのか。
- 回答 1 5 営業補償はできません。
- 質問 1 6 橋の架け替えに伴い、道路と民地に高低差が生じた場合に補償はされるのか。
- 回答 1 6 高低差が生じた場合は、出入り口や排水の処理など生活に支障とならないように高低差の処理工事を行うように考えています。
- 質問 1 7 下鷺橋の整備内容を教えて欲しい。
- 回答 1 7 下鷺橋は 5.0m から 9.5m に拡幅されます。また、歩道と車道を縁石により分離して両側に歩道が設置されます。
- 質問 1 8 護岸の形状が現場打擁壁護岸と自立式鋼管杭護岸と異なるのは。
- 回答 1 8 護岸背面の地盤高による土圧から護岸本体の安定性の検討や経済性の検討により最適な護岸を検討しているため、護岸の形状が異なっています。
- 質問 1 9 オリーブ橋は架け替えなのか。
- 回答 1 9 オリーブ橋は比較的新しく、現在の構造が将来の計画に合わせて整備されていますので架け替えは行いません。
- 質問 2 0 丸山橋からオリーブ橋区間の左岸側（若宮二丁目側）の河川管理用通路の見通しが悪いが防犯対策をどのように考えているか。
- 回答 2 0 具体的な対策について回答できませんが、限られた範囲の中で対策が可能であれば検討していきたいと思えます。

質問 2 1 都営鷺ノ宮アパートの建替え工事の時期がいつ頃か。また、建替え工事と河川工事の工事時期を調整したりしないのか。

回答 2 1 詳細な時期は聞いておりませんが、建替え工事と河川工事が重複することは聞いております。今後、建替え工事と河川工事との工事時期や工事車両の重複等について調整していきたいと思っております。